

排泄ケア・マニュアル

株式会社 福 老

目 的

- 1 汚染なく快適に過ごしてもらう。
- 2 心身ともに負担をかけない。
- 3 体調の観察が出来る。

<自力で排泄できる利用者の場合>

- 1 利用者のそばに行き、トイレへの声掛けをする。
 - * 利用者からトイレにはまだ行きたくないという声があった場合は、時間をおいて再度声を掛ける。
- 2 トイレまで誘導する。
- 3 トイレのドアを閉める。
- 4 ドアを閉めて外で待つ。
 - * 自分でズボン・下着を下ろす。
 - * 便座に座る排泄する。
 - * 後始末をする。
 - * 自分でズボン・下着を上げる。

<自分で排泄できない利用者の場合>

- 5 トイレまで来た事を伝え自分でズボンを下げてもらう。(で着ない場合は後ろから「失礼します」または「お手伝いします」と声をかけながら手をかけてズボンを下げる。
- 6 紙パンツ・パットを使用している場合、汚れている場合は交換きれいな場合はそのまま使用させてもらう。
- 7 便座に座ってもらいドアを閉め、外で待つ。(本人の希望や排泄時見守りが必要な場合は中に入る)
- 8 排泄の有無を確認する。
- 9 後始末の出来ない方には手すりを持って立ってもらい、背後から陰部を拭く(前から後ろへ)
- 10 下着・ズボンを上げることが出来ない方には、後ろから手をかけて上げる。
- 11 着衣を整える。

- 12 ドアを開ける。
- 13 洗面所で手を洗う。(または介助し洗ってもらう)
- 14 ペーパータオルで手を拭く。(または介助し拭いてもらう)
- 15 排便・尿量の性状や量をチェックする。

<オムツ交換>

- 16 必要物品の準備～清拭・捨て布・新聞紙・手袋・バケツ・パット
- 17 オムツ交換する利用者の側に行き、オムツ交換することを伝える
- 18 ついたて、カーテン、戸などで目隠しの環境をつくる。(プライバシー保護の為)
- 19 ズボンを膝まで下げ手袋をつける。
- 20 オムツを開き陰部を清拭する。
- 21 右または左側臥位になってもらい(または介助する) 臀部を清拭する。
- 22 パットを交換する。排便があるときは捨て布で拭き取る。
- 23 清拭時に排泄物の観察をする。汚れたパットは新聞紙に包みバケツに入れる。
- 24 手袋を外し、オムツを閉じズボンをあげる。
- 25 右側臥位になってもらい(または介助する)、シャツを下ろし右側のズボンを上げる。
- 26 左側臥位になってもらい(または介助する)、シャツを下ろし左側のズボンを上げる。
- 27 仰臥位になってもらい(または介助する)、ズボン・上着を整える。
- 28 オムツ交換が終わった事を伝え、気分の確認をする。
- 29 ついたて、カーテン、戸などを片付ける。

2010年7月16日